

GM0 クラウド Private
AWS 接続オプション
設定手順書

はじめに

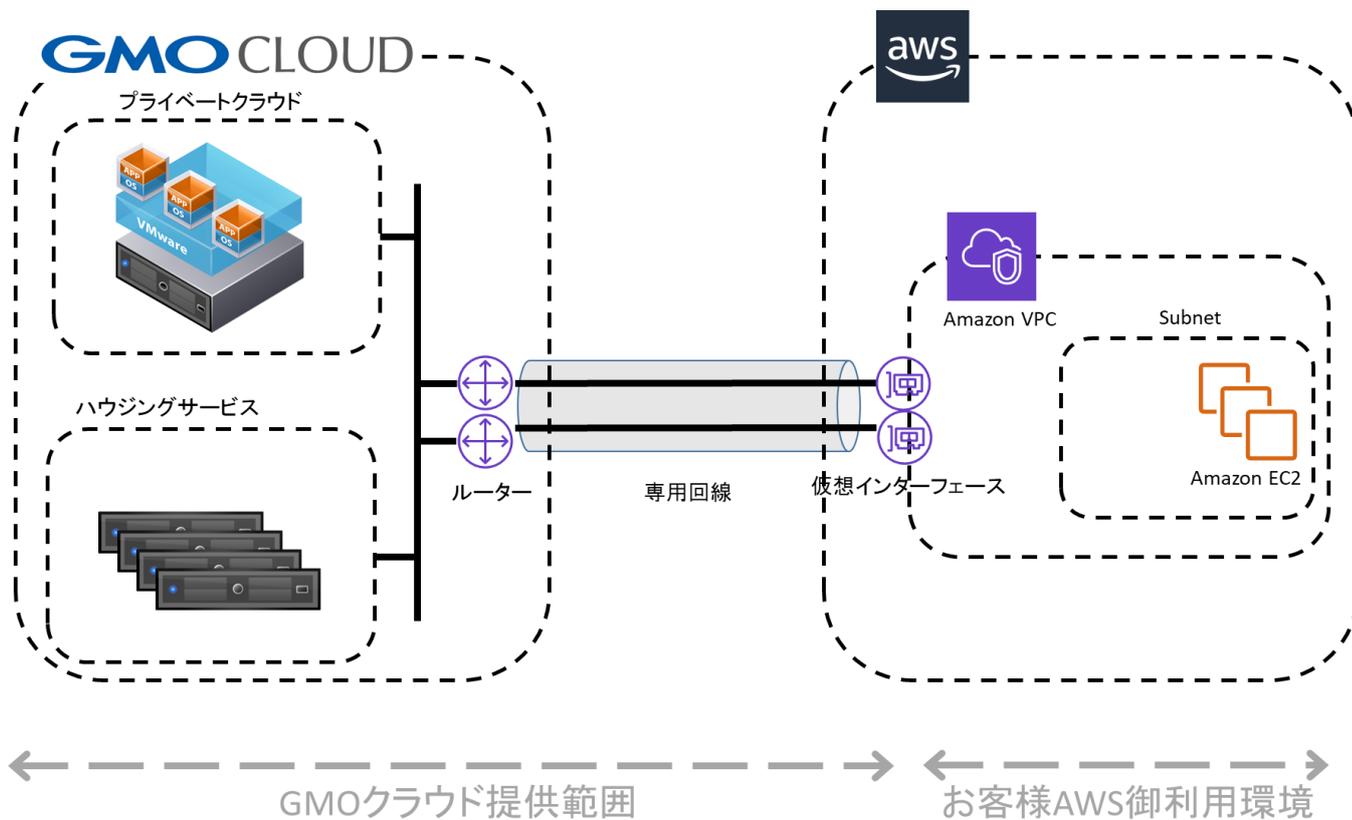
本書は、AWS と Private クラウド環境を接続する為の設定手順書です。

本書を当社の許諾なく複製 または 第三者へ提供しますことはご遠慮下さい。

目次

1. AWS 接続オプションのネットワーク概要	4
2. 必要な情報.....	5
3. VPC の作成	6
4. サブネットの作成.....	9
5. 仮想プライベートゲートウェイの作成と VPC へのアタッチ.....	12
5.1 仮想プライベートゲートウェイの作成.....	12
5.2 VPC へのアタッチ	14
6. 仮想インターフェイスの承認.....	15
6.1 仮想インターフェイスの承認.....	15
6.2 仮想インターフェイス削除の際の注意点.....	17

1. AWS 接続オプションのネットワーク概要



2. 必要な情報

作業を行うにあたって、以下の情報が必要となります。

AWS 接続オプションの設定完了通知に記載されている以下の情報をご確認ください。

AWS ASN 番号	PrivateAS を設定する AS 番号となります。5 桁の数値となります。
仮想インターフェース 1 の ID	dxvif- で始まる文字列となります。 正しい仮想インターフェースを承認する際に必要となります。
仮想インターフェース 2 の ID	dxvif- で始まる文字列となります。 正しい仮想インターフェースを承認する際に必要となります。

3. VPC の作成

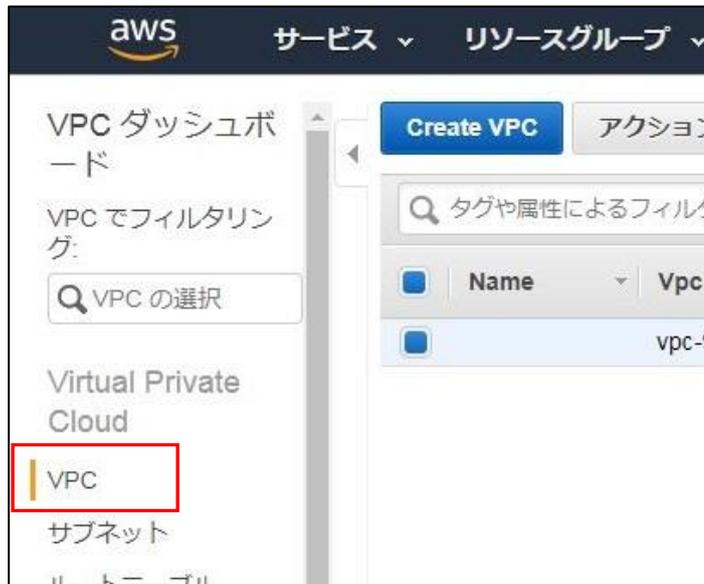
※本手順は、VPC を作成されていない場合にのみ実施します。

※既に VPC を作成されている場合は手順 5 「仮想プライベートネットワークの作成と VPC へのアクセス」からの実施してください。

- ① メニューの「サービス」 - 「ネットワーキングとコンテンツ」 - 「VPC」をクリック。



- ② 左側メニューより「VPC」をクリックします。



- ③ 「Create VPC」をクリックします。



- ④ 以下の情報を入力し、「Create」をクリックします。

Create VPC

A VPC is an isolated portion of the AWS cloud populated by AWS objects, such as Amazon EC2 instances. You can optionally associate an Amazon-provided IPv6 CIDR block with the VPC.

Name tag ⓘ

IPv4 CIDR block* ⓘ

IPv6 CIDR block No IPv6 CIDR Block ⓘ
 Amazon provided IPv6 CIDR block

Tenancy ⓘ

Name tag	任意の名前
IPv4 CIDR block	任意のネットワークアドレス/プレフィックス
IPv6 CIDR block	No IPv6 CIDR Block
Tenancy	Default or Dedicated

※このサブネットをメインにするかどうか、なので必要に応じて選択。

キャンセル

- ⑤ 「The following VPC was created」を表示されたことを確認し、「Close」をクリックします。

Create VPC

✔ The following VPC was created:

VPC ID vpc-0c4f1c0581998c66a

- ⑥ VPC が作成されたことを確認します。

4. サブネットの作成

※本手順は、サブネットを作成されていない場合にのみ実施します。

※既にサブネット作成されている場合は、サインインののち手順5「仮想プライベートゲートウェイの作成と VPC へのアタッチ」からの実施してください。

- ① メニューの「サービス」 - 「ネットワーキングとコンテンツ」 - 「VPC」をクリックします。



- ② 左側メニューより「サブネット」をクリックします。



③ 「サブネットの作成」をクリックします。



④ 以下の情報を入力し、「作成」をクリックします。

サブネットの作成

CIDR 形式でサブネットの IP アドレスブロックを指定します (例: 10.0.0.0/24)。IPv4 ブロックサイズは、/16 ネットマスクから /28 ネットマスク

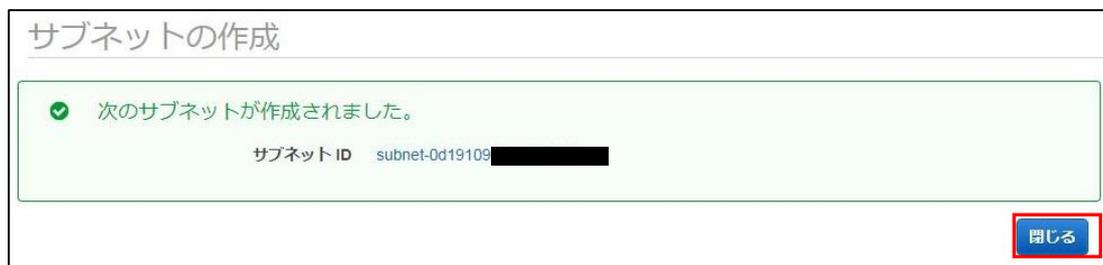
名前タグ	TEST-GMO01a	<i>i</i>
VPC*	vpc-0caffc[REDACTED]	<i>i</i>
VPC CIDR	CIDR	Status
	10.0.0.0/16	associated
アベイラビリティゾーン	ap-northeast-1a	<i>i</i>
IPv4 CIDR ブロック*	10.0.1.0/24	<i>i</i>

* 必須

名前タグ	任意の名前
VPC	任意の VPC
アベイラビリティゾーン	任意のゾーン
IPv4 CIDR ブロック	任意の CIDR ブロック

キャンセル **作成**

- ⑤ 「次のサブネットが作成されました」を表示されたことを確認し、「閉じる」をクリックします。



- ⑥ サブネットが作成されたことを確認します。

複数のサブネットを作成する場合は、手順①～⑥を繰り返します。

5. 仮想プライベートネットワークの作成と VPC へのアタッチ

5.1 仮想プライベートネットワークの作成

- ① メニューの「サービス」 - 「ネットワーキングとコンテンツ」 - 「VPC」をクリックします。



- ② 左側メニューより「仮想プライベートネットワーク」をクリックします。



- ③ 「仮想プライベートゲートウェイの作成」をクリックします。



- ④ 以下の情報を入力し、「作成」をクリックします。

仮想プライベートゲートウェイの作成

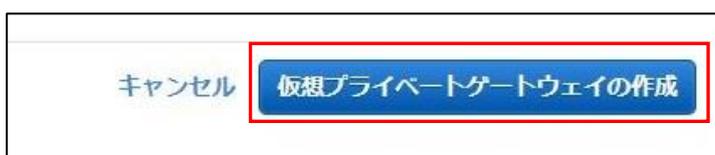
仮想プライベートゲートウェイは、VPN トンネルの Amazon 側にあるルーターです。

名前タグ ⓘ

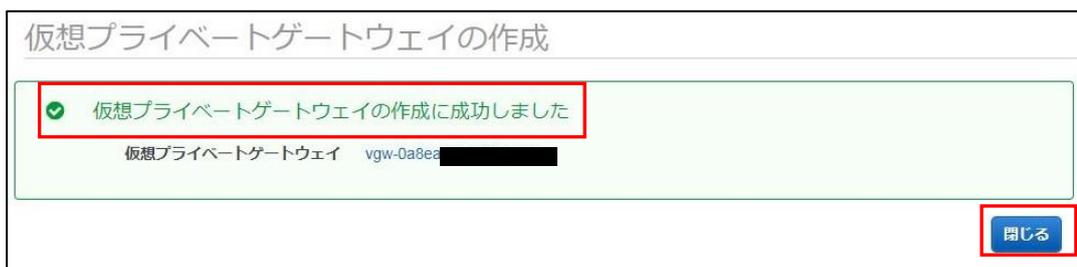
ASN Amazon のデフォルト ASN ⓘ カスタム ASN

ⓘ

名前 タグ	任意の名前
ASN	カスタム ASN 設定完了通知に記載されている AWS ASN 番号



- ⑤ 「仮想プライベートゲートウェイの作成に成功しました」と表示されたことを確認し、「閉じる」をクリックします。



- ⑥ 仮想プライベートゲートウェイが作成されたことを確認します。

5.2 VPC へのアタッチ

- ① 対象のプライベートゲートウェイを選択し、「アクション」-「VPC にアタッチ」をクリックします。



- ② 「VPC」でアタッチしたい VPC を選択し、「はい、アタッチします」をクリックします。



- ③ 状態が「attached」になったことを確認します。



6. 仮想インターフェースの承認

仮想インターフェース作成完了の連絡を受けたら、以下の手順にて仮想インターフェースの承認を行う。

注意：仮想インターフェースは冗長化のため2つ用意されています。2つのインターフェースに同様の処理を行ってください。

6.1 仮想インターフェースの承認

- ① メニューの「サービス」 - 「ネットワーキングとコンテンツ」 - 「Direct Connect」をクリックします。



- ② 「☰」ボタンでメニューを展開し、「仮想インターフェース」をクリックします。

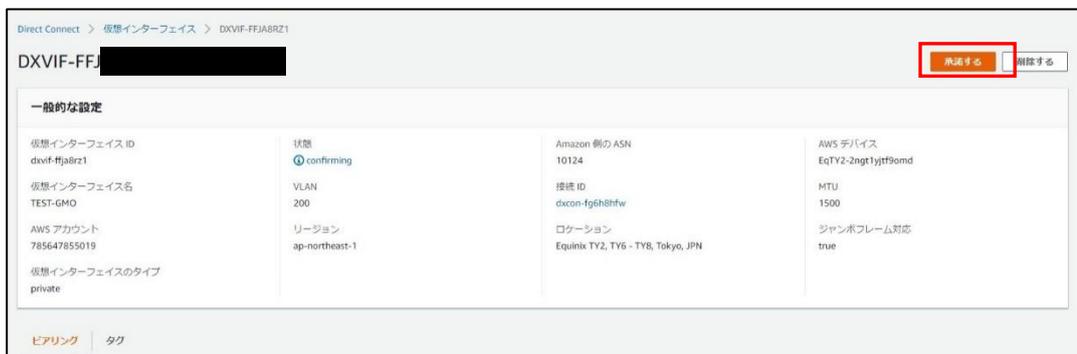




③ 作成された仮想インターフェイス 1 の ID をクリックします。



④ 仮想インターフェイスの詳細情報が表示されるので、「承諾する」をクリックします。



⑤ 以下の通りに選択し、「仮想インターフェイスを承諾する」をクリックします。

仮想インターフェイスを承諾する

仮想インターフェイス設定

ゲートウェイタイプ
この仮想インターフェイスのゲートウェイタイプ

Direct Connect ゲートウェイ

仮想プライベートゲートウェイ

仮想プライベートゲートウェイ
接続する VPC にアタッチされている仮想プライベートゲートウェイ

TEST-GMO

Cancel **仮想インターフェイスを承諾する**

ゲートウェイタイプ	仮想プライベートゲートウェイ
仮想プライベートゲートウェイ	VPC にアタッチされているゲートウェイ

- ⑥ 状態が「available」になったのを確認します。
※状態が遷移するまで数十分かかります。

DXVIF-FFJ [REDACTED]

一般的な設定

仮想インターフェイス ID
dxvif-ff [REDACTED]

状態
available

仮想インターフェイス名
仮想プライベートゲートウェイ

同様の処理を 仮想インターフェイス 2 に対しても行ってください。

6.2 仮想インターフェイス削除の際の注意点

仮想インターフェイスの削除は GMO クラウドで行いますので、削除が必要になりましたら GMO クラウドまでご依頼ください。